



天願ほけんだより

2月号
R8. 2. 2



2月3日は節分です。子どもたちの「鬼は外！ 福は内！」の元気な豆まきの声が楽しみです。

子どもたちの中にあるウイルスや細菌が全て体の外に出ていきますように。そして成長とともに子どもたちが丈夫で健康な体を保てますように！



油断できない かせ

かせは年齢が低いほど、中耳炎や気管支炎、肺炎などを起こしやすくなります。気管の弱いお子さんの場合は、のどがゼーゼーしたり、長引いたりする傾向があります。早めに診察を受けましょう。

冬のかぜによくある特徴

- せき・鼻水・のどの炎症・発熱 → 呼吸器系にくるかせ
- 下痢・おう吐 → 消化器系にくるかせ
- 両方の症状 → インフルエンザの疑い

～園児の様子～

急な寒さの到来により咳や鼻水の症状がみられる園児が増えています。近隣の保育園や小学校ではインフルエンザなどの感染症が増えています。天願こども園でもインフルエンザの報告が数件あり二次感染拡大予防に努めておりますが、ご家庭でも手洗い、うがいに努めて頂きたいと思います。今後も保護者の皆様と密に連携を取り、子ども達の健康と健やかな成長発達を見守っていきたく思います。

子どもの皮膚のはなし

みずみずしく見える0、1、2歳児の肌ですが、実は大人よりも表面を覆っている表皮がずっと薄いので、乾燥しやすいのです。また、皮脂の分泌量も少ないため、バリア機能も低く、汚れや汗などの刺激ですぐに荒れたり、かぶれたりすることも。季節の変わり目は乾燥しやすいので、肌に合った保湿クリームなどをこまめに塗って、水分や脂分を補いましょう。



感染予防を心がけて正しい手洗いを!!

手洗いで予防できる病気はたくさんあります。正しく洗って、健康に過ごしましょう！

せっけんを泡立てて……



チェック!

指と指の間、指先、手首は洗い残しが多いよ。念入りにね